

授業科目 社会保障論Ⅱ

【担当教員名】 梶原洋生	対象学年	3	対象学科	社会
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30
【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】 本講義では、社会保障の各論的な内容を習得する。そのなかで、社会保障の各制度（年金保険、医療保険、介護保険、雇用保険、労働災害補償保険など）について理解を深める。さらに、社会手当制度や民間保険制度などについて把握し、体系的に位置づける。				
【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】 1. 社会保障の制度設計における特色を説明できる。 2. 各制度の仕組みを説明できる。 3. 社会保障の方法的視点を討議する。 4. 社会保障の各制度における現況について討議する。 5. 社会保障に関する分析から理論構成を示す。 6. それらを通じて、福祉に必要な事柄をさらに関係づける。				
回数	授業計画又は学習の主題			SBO 番号
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14	「社会保障Ⅱ」の取組み（受講上の留意点） 社会保障における「各論」の意味と位置づけ 年金保険制度（1） 年金保険制度（2） 医療保険制度（1） 医療保険制度（2） 介護保険制度（1） 介護保険制度（2） 雇用保険制度（1） 雇用保険制度（2） 労働者災害補償制度（1） 労働者災害補償制度（2） 社会手当制度 現代社会保障における「公」と「民」、そして専門職（まとめ）			講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義
【使用図書】	＜書名＞ ＜著者名＞ ＜発行所＞ ＜発行年・価格・その他＞			
教科書 （必ず購入する書籍）	『はじめての社会保障』、椋野美智子・田中耕太郎、有斐閣アルマ、最新刊			
参考書	適宜			
その他の資料	適宜			
【評価方法】 出席点、平常点、試験点による	【履修上の留意点】			